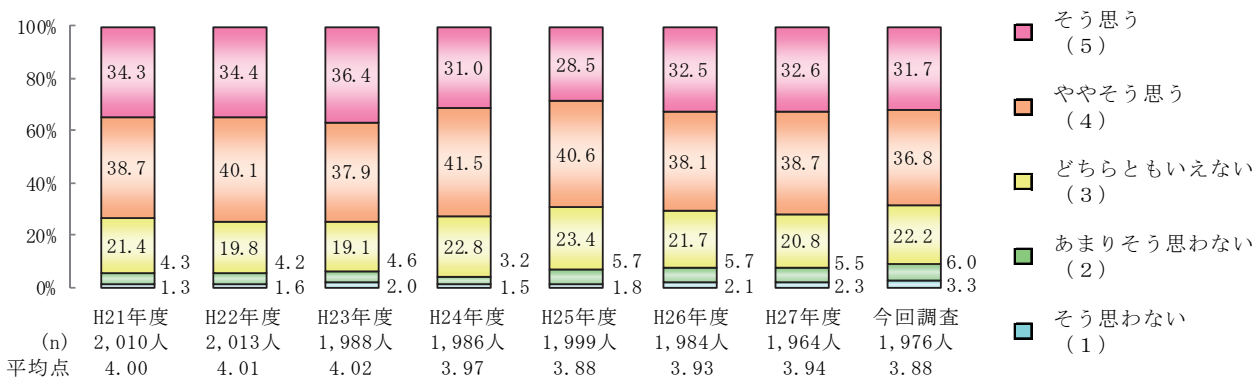
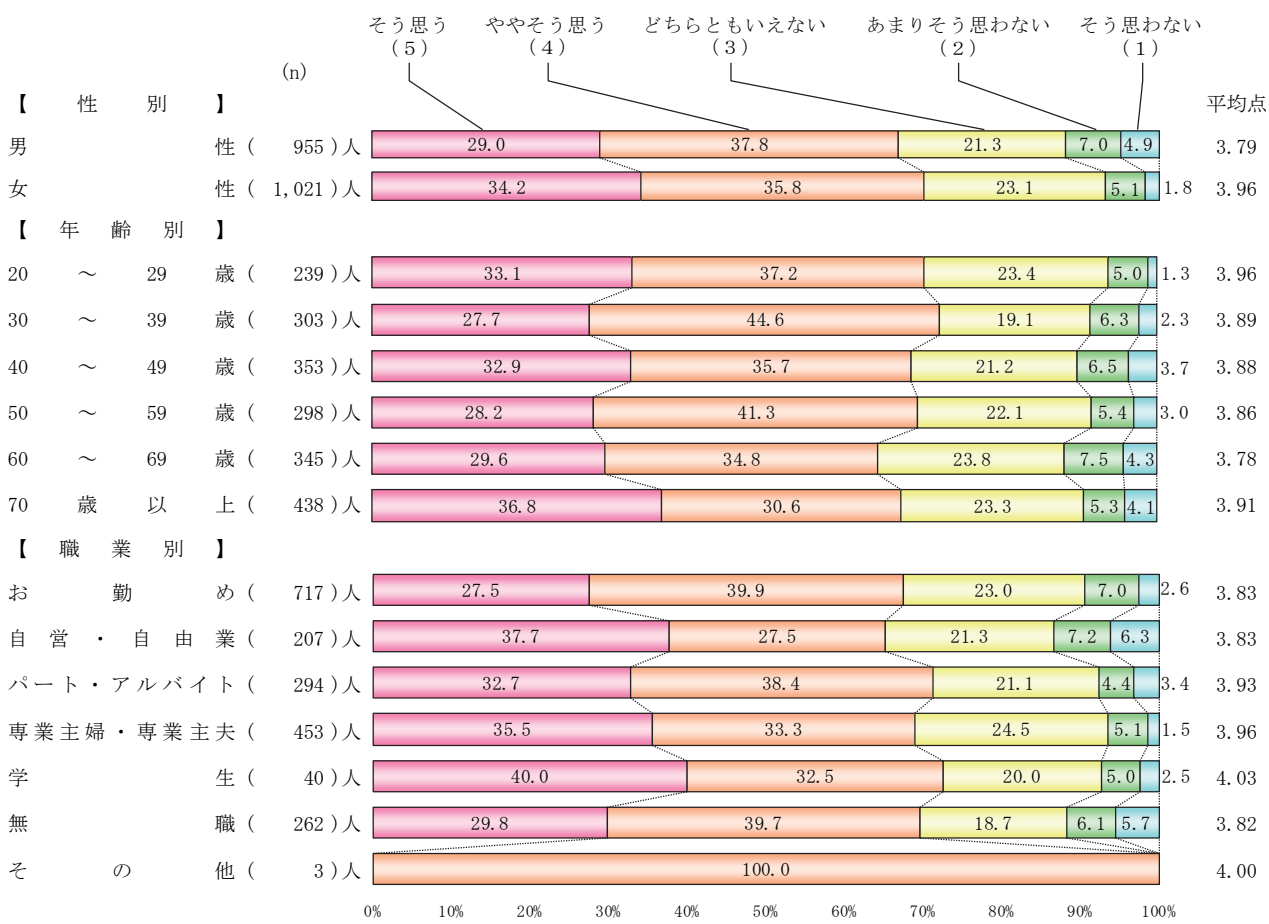


Q 6 (e) 裁判の結果（判断）に国民の感覚が反映されやすくなる

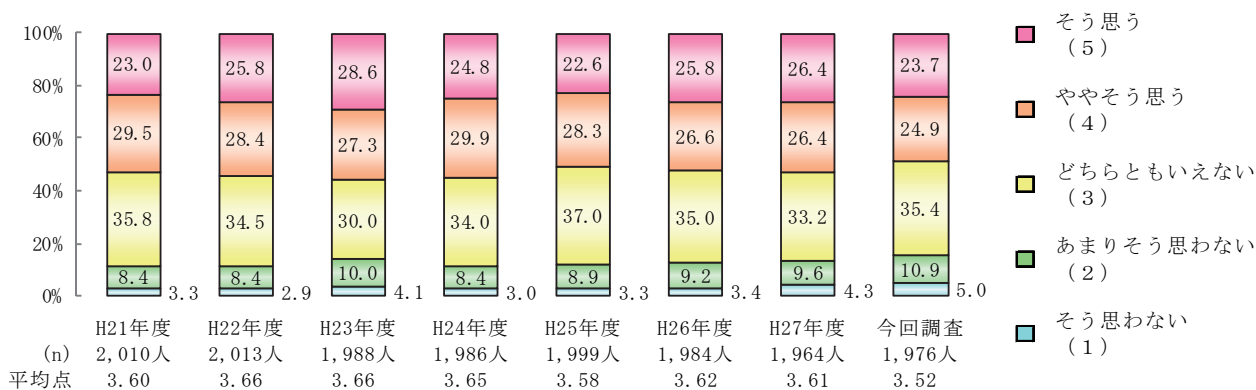


裁判員制度の実施により『裁判の結果（判断）に国民の感覚が反映されやすくなる』ことに対する期待では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は68.5%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は9.3%となっている。

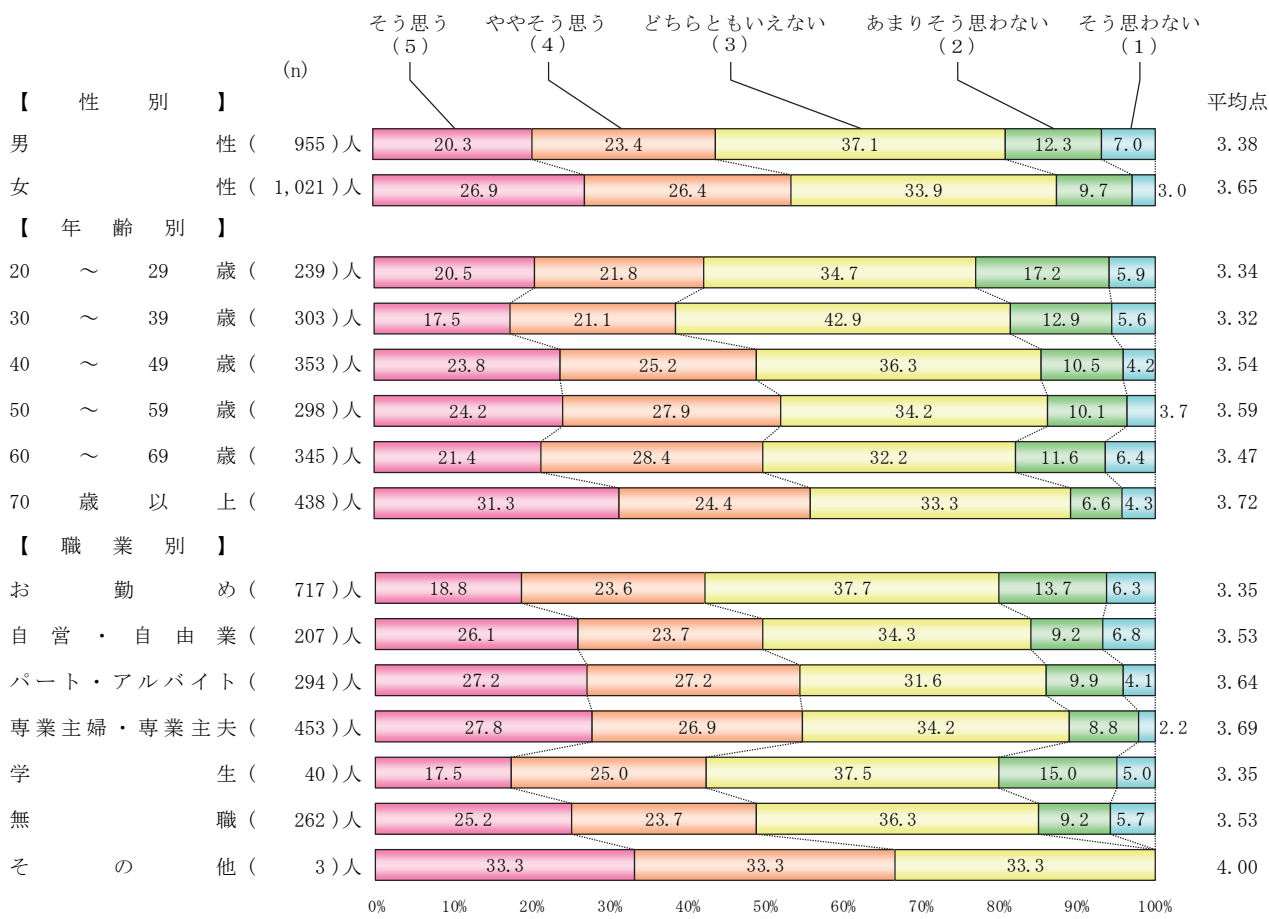


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別、年齢別、職業別、いずれも大きな差はみられない。

Q 6 (f) 事件の真相がより解明される

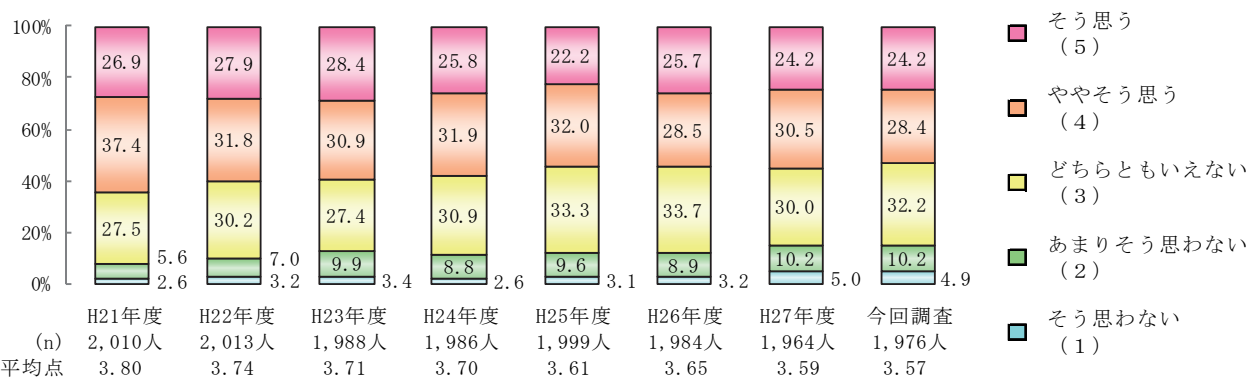


裁判員制度の実施により『事件の真相がより解明される』ことに対する期待では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は48.6%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は15.9%となっている

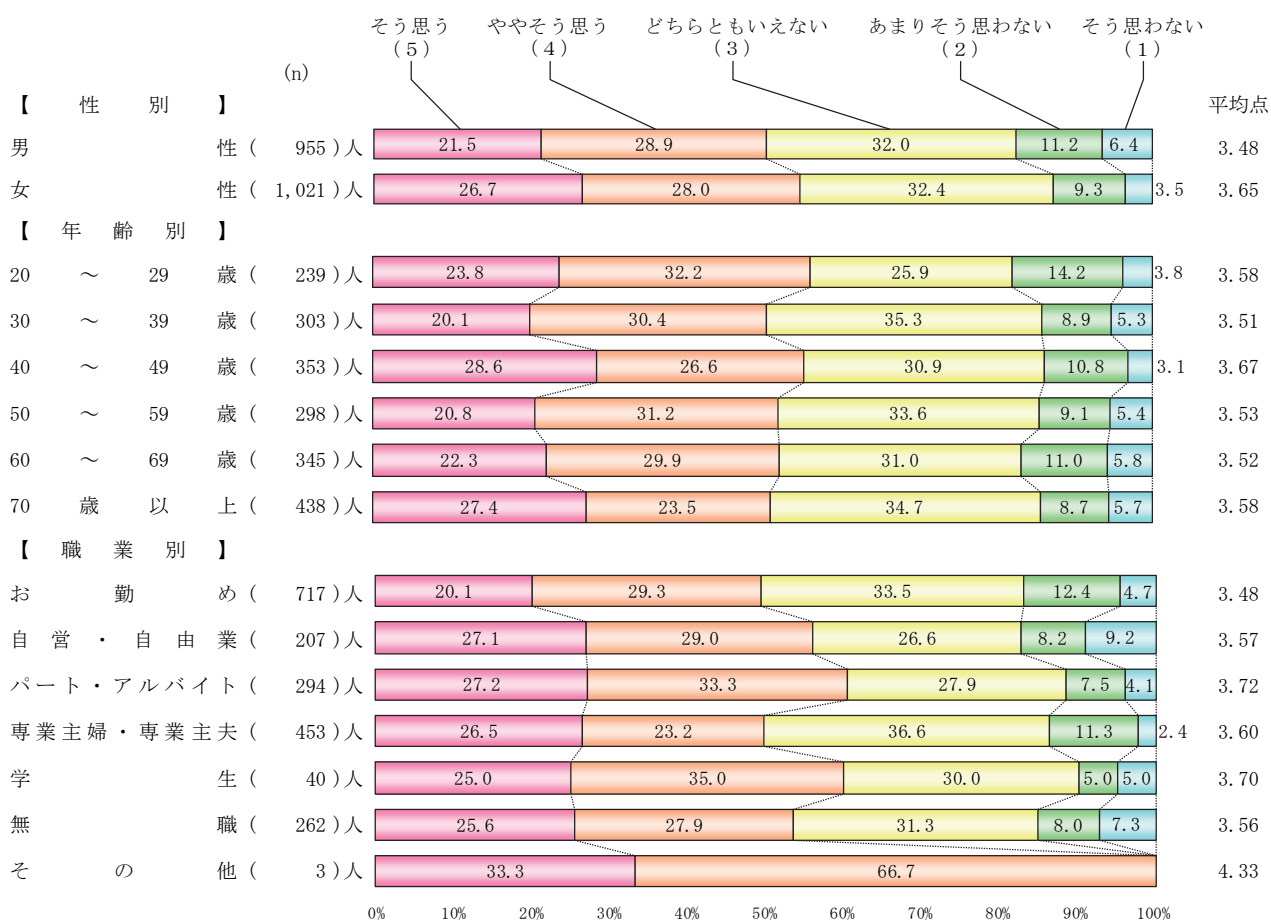


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、女性で高く、年齢別では、70歳以上が最も高くなっている。職業別では、お勤めと学生が低くなっている。

Q 6 (g) 裁判の手續や内容がわかりやすくなる

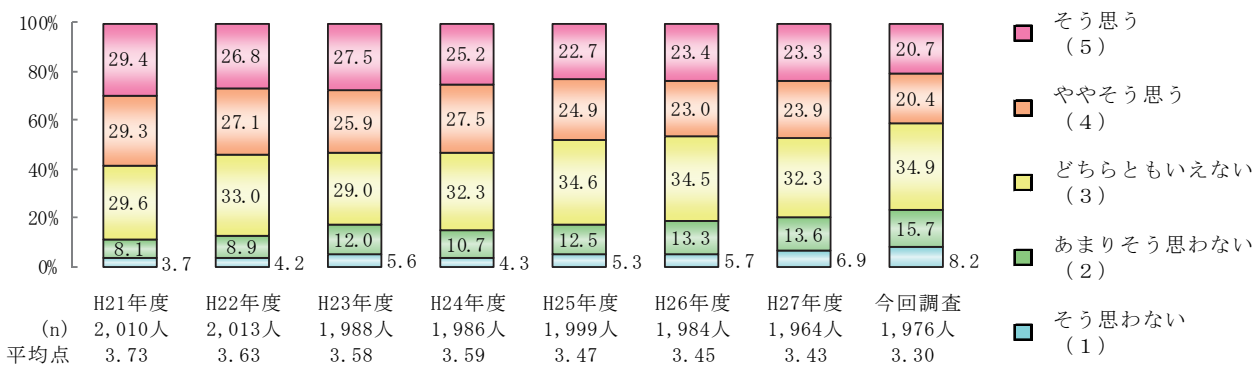


裁判員制度の実施により『裁判の手續や内容がわかりやすくなる』ことに対する期待では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は52.6%，『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は15.1%となっている。

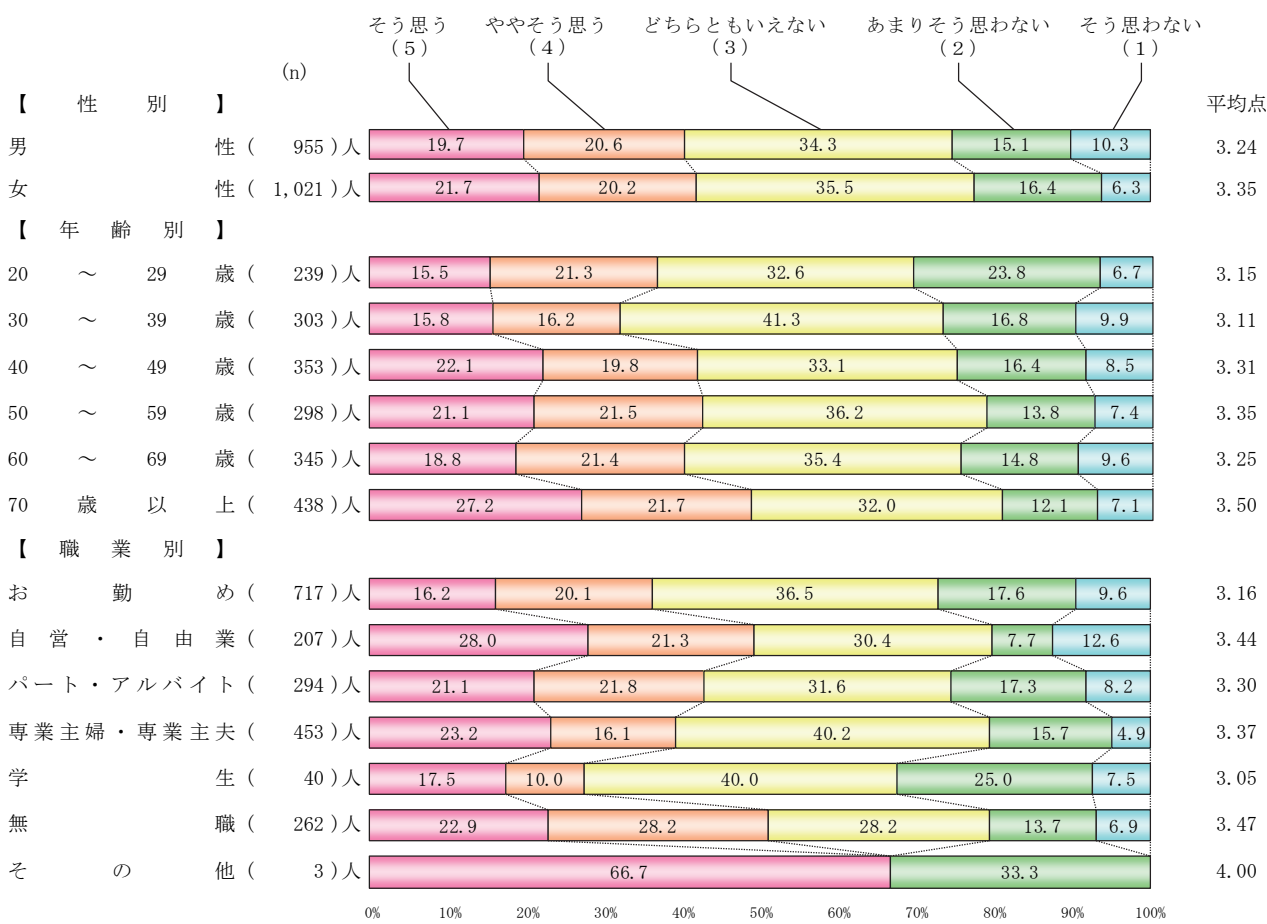


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別、年齢別では、大きな差はみられない。職業別では、パート・アルバイトと学生が高くなっている。

Q 6 (h) 裁判が迅速になる

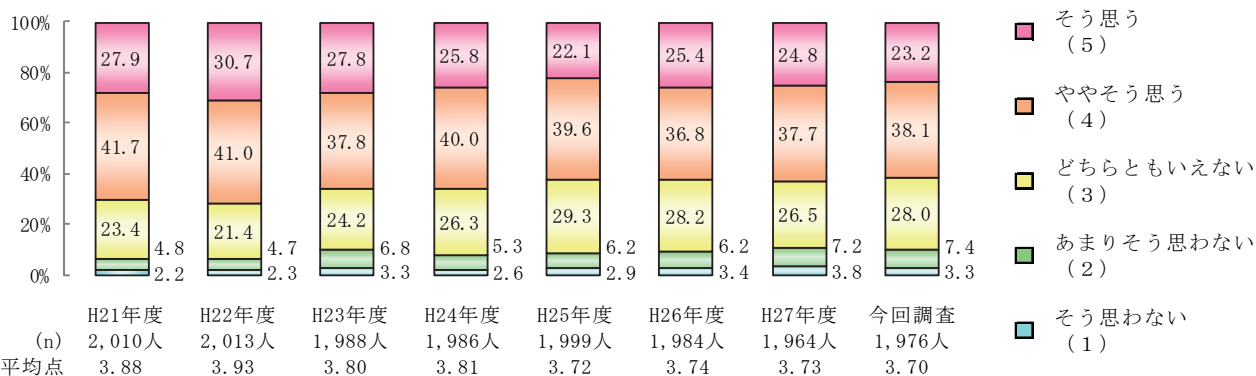


裁判員制度の実施により『裁判が迅速になる』ことに対する期待では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は41.1%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は23.9%となっている。

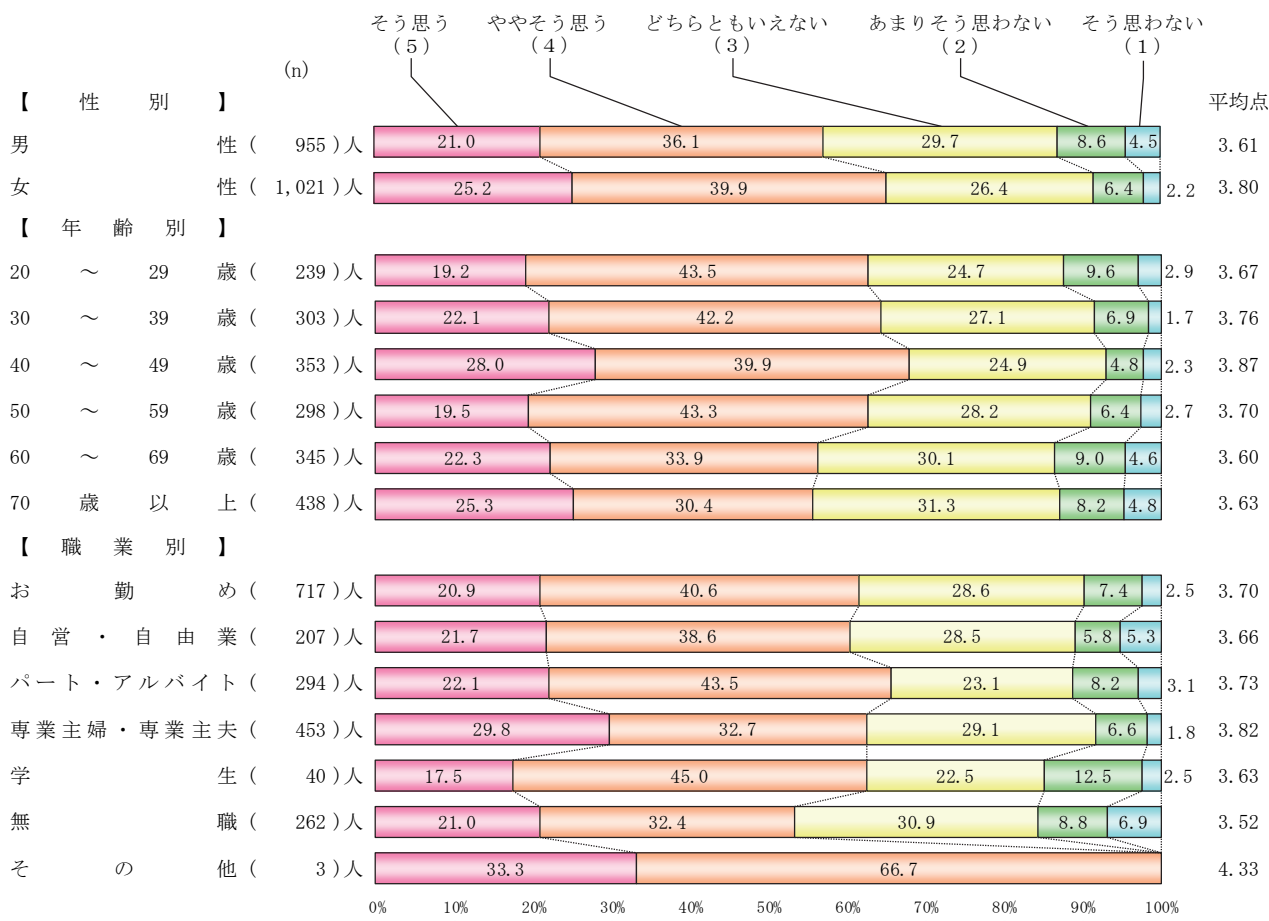


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、70歳以上が最も高く、職業別では、無職が最も高くなっている。

Q6(i) 刑事裁判や司法など公の事柄について、国民の関心が増して自分の問題として考えるようになる



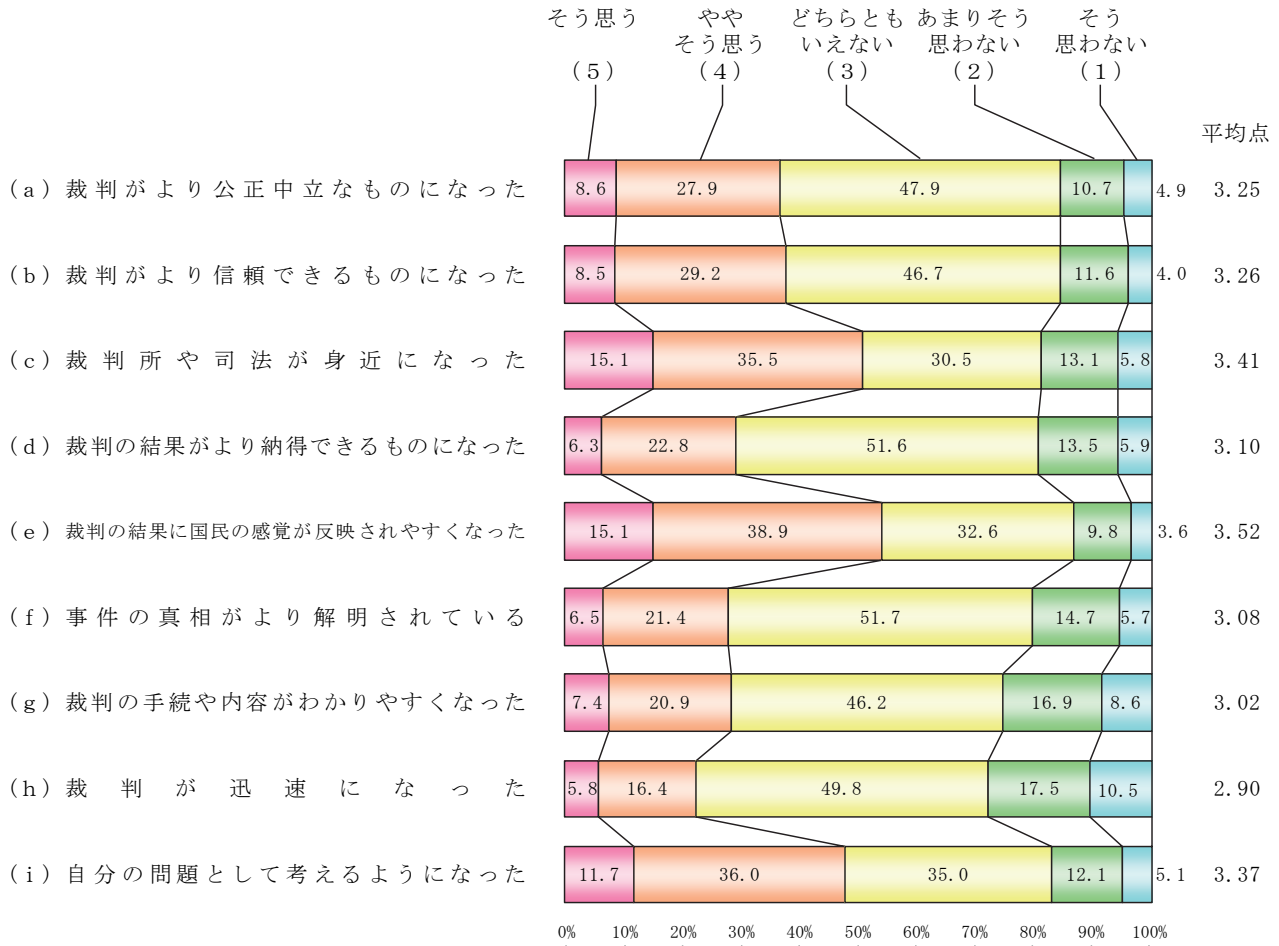
裁判員制度の実施により『刑事裁判や司法など公の事柄について、国民の関心が増して自分の問題として考えるようになる』ことに対する期待では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は61.3%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は10.7%となっている。



『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、女性で高く、年齢別では、40代が最も高い。職業別では、無職が最も低くなっている。

7 現在実施されている裁判員制度の印象

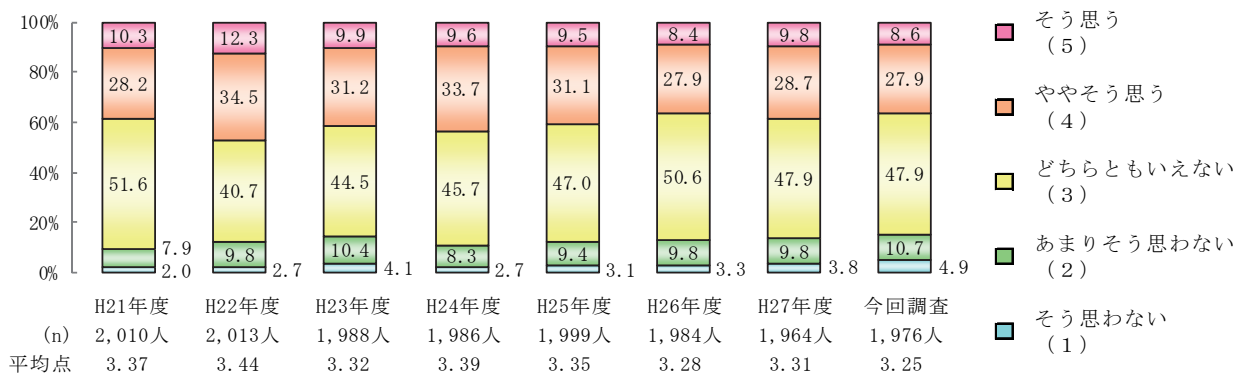
Q7 【回答票7】 あなたは、現在実施されている裁判員制度について、どのような印象を持っていますか。次の(a)～(i)の項目について、次の中から最も当てはまるものを1つ選んでください。



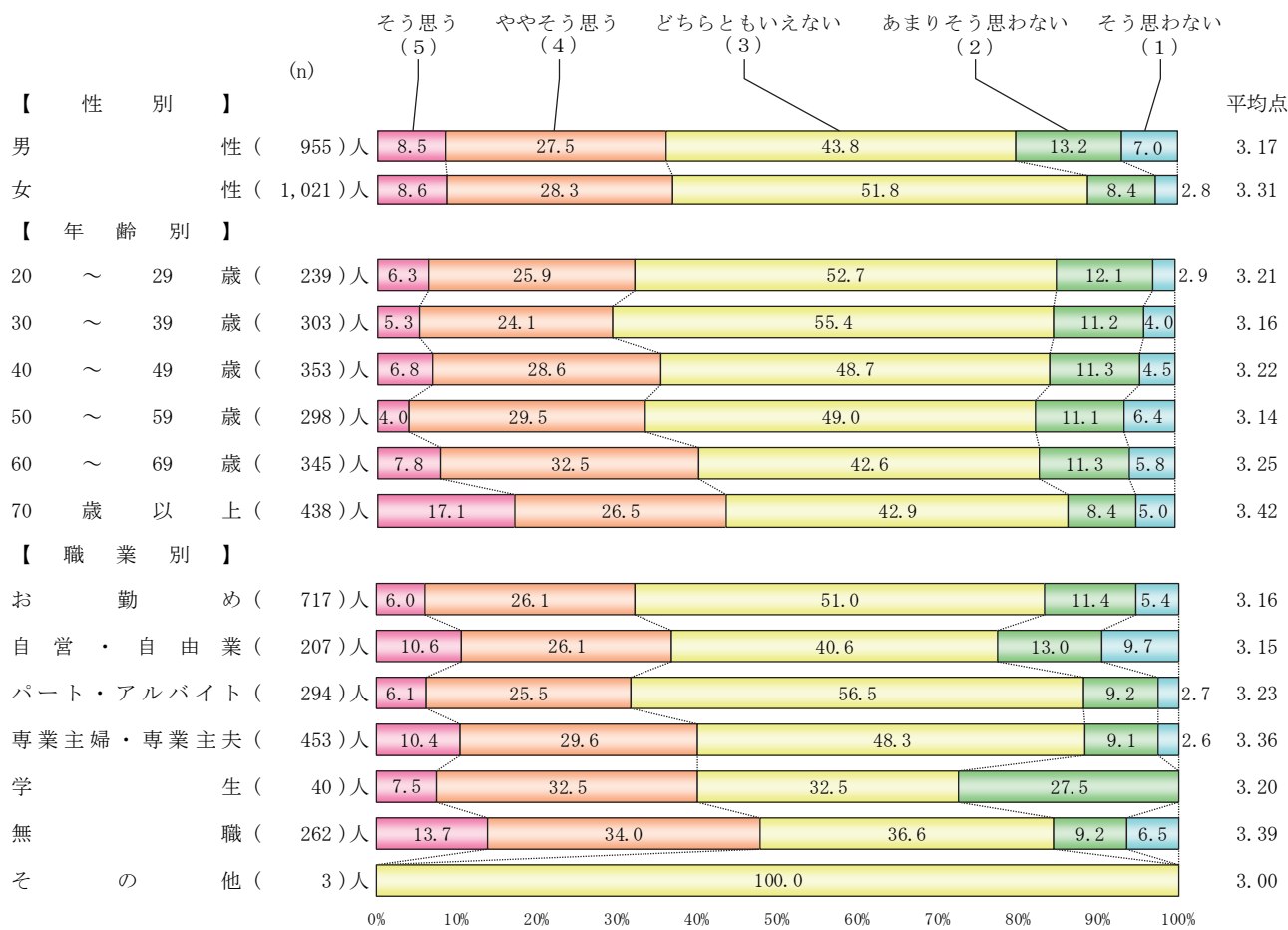
※平均点は「そう思う」5点、「ややそう思う」4点、「どちらともいえない」3点、「あまりそう思わない」2点、「そう思わない」1点でウエイト処理したものである。

現在実施されている裁判員制度について、どのような印象を持っているか、9項目の内容について聞いたところ、平均点が最も高かった項目は『裁判の結果(判断)に国民の感覚が反映されやすくなった』(3.52点)となっており、以下、『裁判所や司法が身近になった』(3.41点)、『刑事裁判や司法など公の事柄について、国民の関心が増して自分の問題として考えるようになった』(3.37点)、『裁判がより信頼できるものになった』(3.26点)、『裁判がより公正中立なものになった』(3.25点)、『裁判の結果(判断)がより納得できるものになった』(3.10点)、『事件の真相がより解明されている』(3.08点)、『裁判の手続や内容がわかりやすくなった』(3.02点)、『裁判が迅速になった』(2.90点)となっている。

Q7(a) 裁判がより公正中立なものになった

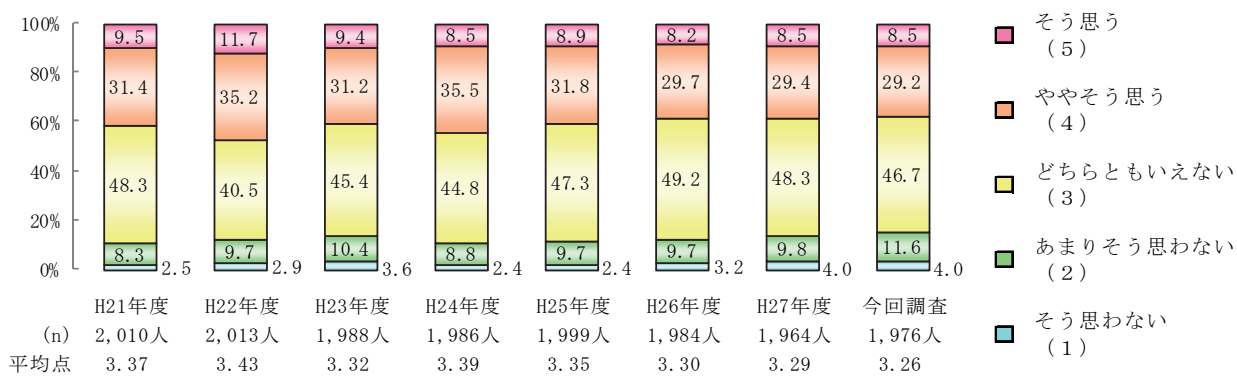


裁判員制度実施後の変化として『裁判がより公正中立なものになった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は36.5%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は15.6%となっている。

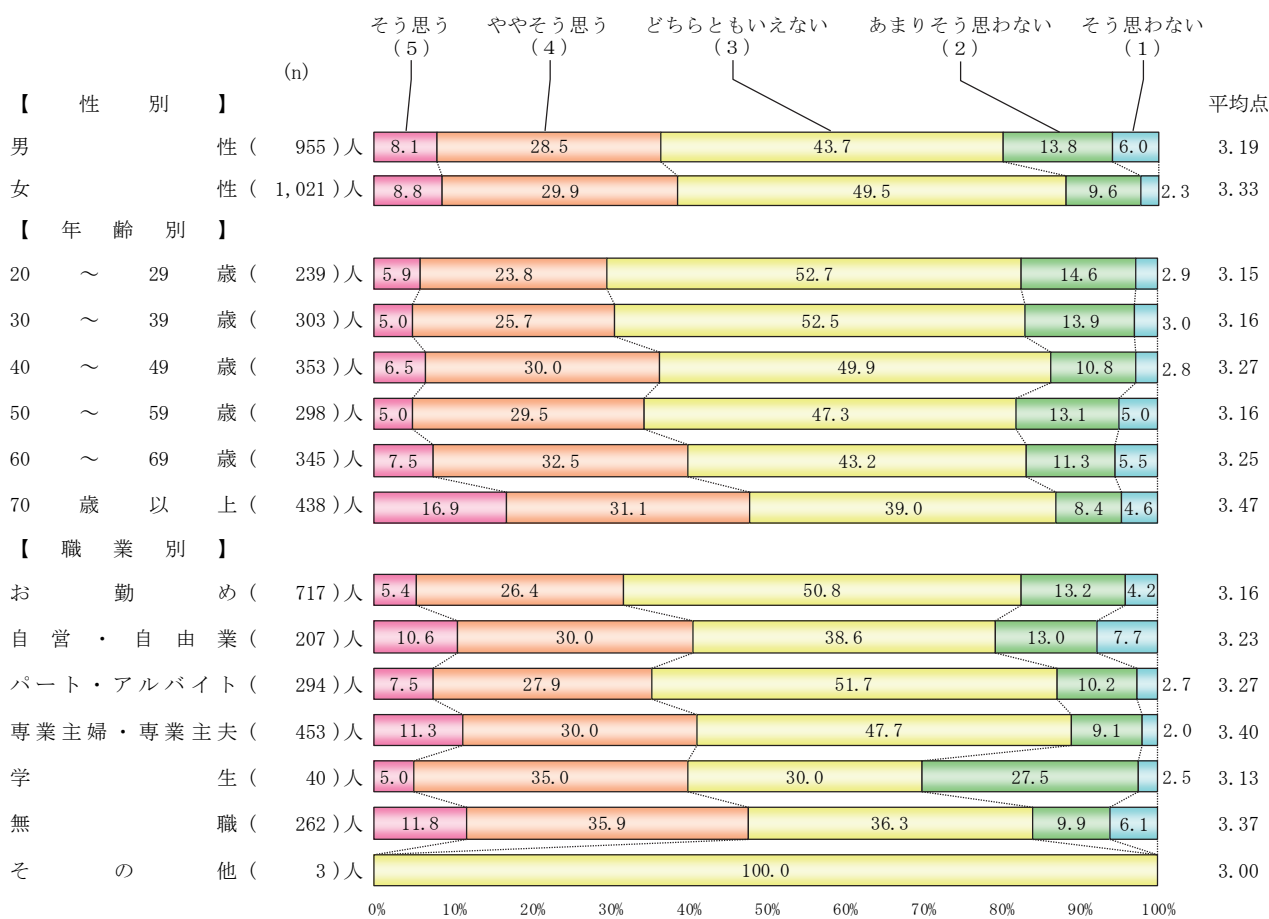


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、70歳以上が最も高く、職業別では、無職が最も高くなっている。

Q 7 (b) 裁判がより信頼できるものになった

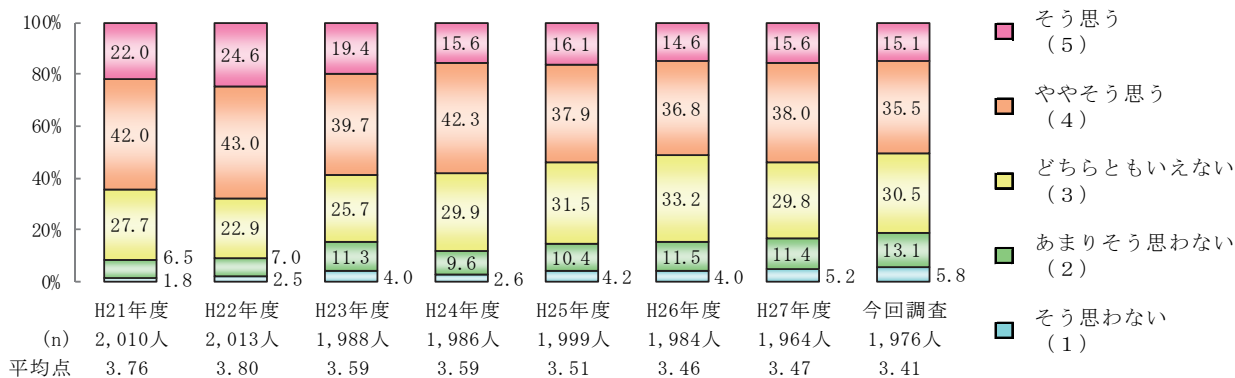


裁判員制度実施後の変化として『裁判がより信頼できるものになった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は37.7%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は15.6%となっている。

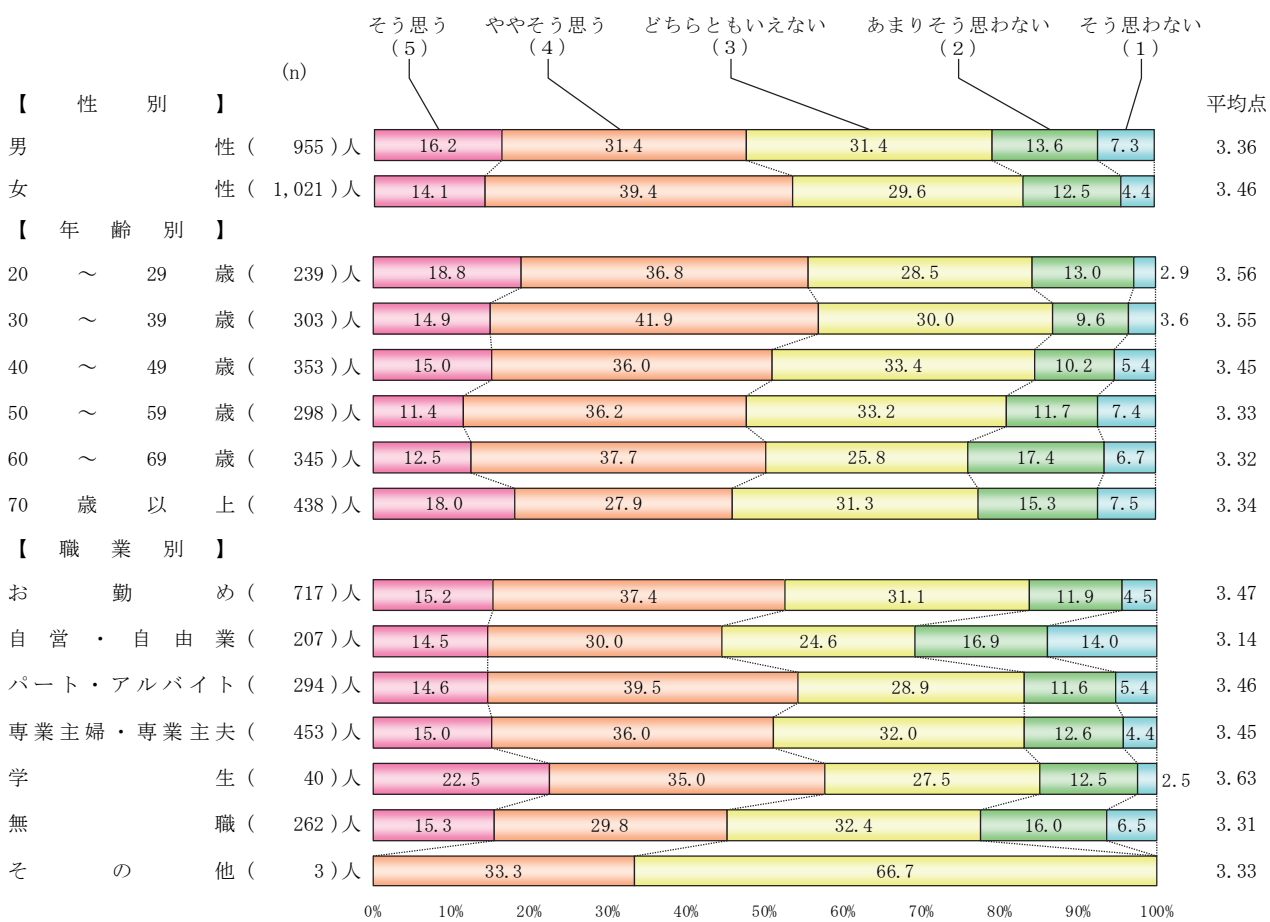


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、70歳以上が最も高く、職業別では、お勤めが最も低くなっている。

Q 7 (c) 裁判所や司法が身近になった

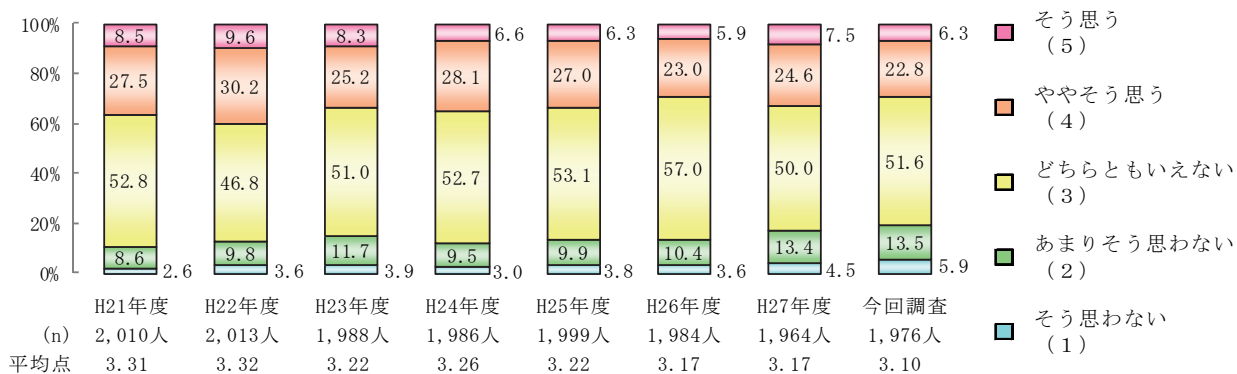


裁判員制度実施後の変化として『裁判所や司法が身近になった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は50.6%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は18.9%となっている。

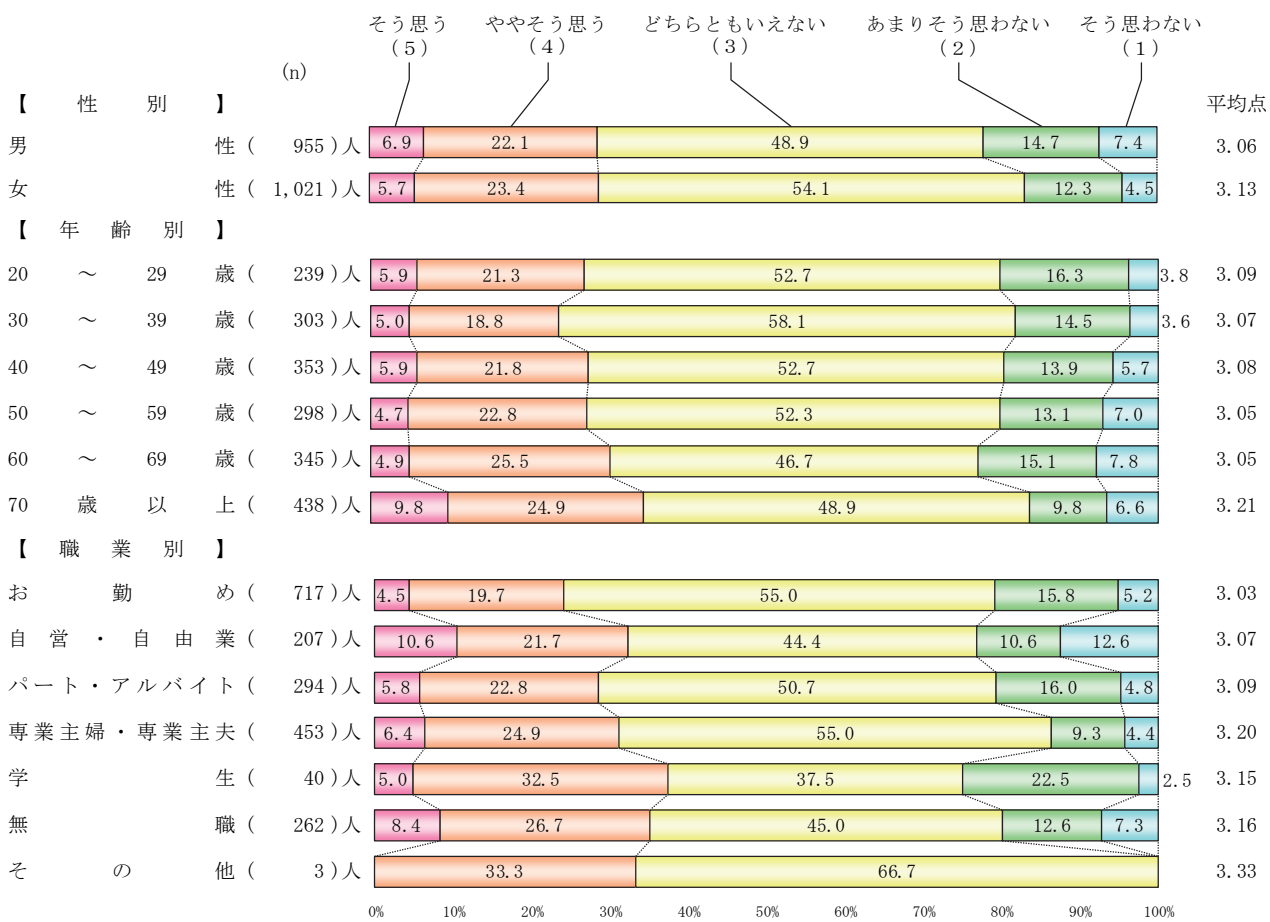


『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別、年齢別、職業別、いずれも大きな差はみられない。

Q7(d) 裁判の結果（判断）がより納得できるものになった



裁判員制度実施後の変化として『裁判の結果（判断）がより納得できるものになった』という印象では、『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）は29.1%、『そう思わない』（「あまりそう思わない」＋「そう思わない」）は19.4%となっている。



『そう思う』（「そう思う」＋「ややそう思う」）と答えた者の割合は、男女別では、大きな差はみられない。年齢別では、70歳以上が最も高く、職業別では、お勤めが最も低くなっている。